

商学部における特色ある学部教育の補助
「学部授業への授業特別協力者(ゲストスピーカー)依頼」 報告書

テーマ	暮らして見えた、言語と文化				
科目名	グローバル・ステューデント育成講座II (スペイン語圏)				
担当教員	山浦 アンヘラ				
実施日	2025年12月8日(月)	時限	5	時限目 実施教室	5702 教室

実施趣旨 (目的)

本授業は、スペインへの留学を控えた学生を対象に、異文化間コミュニケーションにおいて生じやすい誤解や課題について理解を深めることを目的としている。その一環として、実際に異文化の中で生活した経験を持つ講師を招き、「暮らして見えた、言語と文化」と題した講演を実施した。

本講演を通して、教室内での知識習得にとどまらず、日常生活における言語使用や文化的背景の違いがコミュニケーションに与える影響を具体的に学ばせることを目的とした。また、留学先で起こり得る状況を想定し、自身の価値観や行動を振り返る機会を提供することを狙いとした。

実施結果

外部講師による講演では、異文化の中で生活する際に実際に経験したコミュニケーション上の誤解や困難が、具体的な事例を通して紹介された。学生は、言語知識だけでは対応できない場面が多く存在することや、文化的背景や価値観の違いが相互理解に大きな影響を与えることを理解した様子が見られた。

また、講演後の質疑応答および意見交換では、留学生活に対する不安や疑問が積極的に共有され、学生自身が想定していなかった問題点に気づく機会となった。特に、「暮らし」を通じた体験が、言語運用能力だけでなく、相手を理解しようとする姿勢や柔軟な対応力の重要性を学ぶ契機となった。

本講演は、今後の授業において異文化間コミュニケーションを考察するための具体的な事例を提供する役割を果たし、学生の問題意識を高める導入として有効であった。

